

御油小「校長室より」1 学期学校の風景 8



【松並木公園の会の皆様による草刈り作業 6月5日】

今年度も松並木公園の会の皆様が、御油小学校のために草刈り作業をしてくださいました。例年、1学期と2学期に一度ずつ、大勢の皆様が力を合わせて一斉に作業をしてくださっています。職員が何日もかけて行うような広範囲の作業を、皆様の手で見違えるほどスピーディーに進めていただけるため、本当に心強く、感謝の気持ちでいっぱいです。

今回は、体育館の周辺から学校の南側を中心に丁寧に整えてくださいました。また、2学期には正門付近の作業も予定して下さっており、学校としてはありがたい限りです。こうした地域の皆様の温かなご協力のおかげで、御油小学校の豊かな緑が美しく保たれています。お忙しい中、子どもたちの教育環境を支えていただき、本当にありがとうございました。



【5年生 ハミガキ大会 6月5日】

今年度も、5年生の児童たちが「全国小学生歯みがき大会」に参加しました。この大会は、スポンサーである株式会社ライオンから届く教材を活用し、それぞれの学校で実施されるものです。本校では、専門的な講話や実習を通じて、歯と口の健康への理解を深め、正しいブラッシングの技術を身につけることを目的に、毎年5年生が継続して取り組んでいます。

活動では、Youtube の映像を真剣に視聴しながら、歯肉炎の正体や口内の病気が進む仕組みについて詳しく学びました。その後、実際に自分の手で歯ブラシを動かし、磨き残しを防ぐための丁寧な実習を行いました。参加した子どもたちには、赤と青のガムが配付されました。このガムを利用して、自分の噛む力を知ることができるそうです。今回学んだコツを毎日の習慣に取り入れ、一生の宝物である健康な歯と歯ぐきをいつまでも大切に守り続けていってほしいと思います。





【6組 歯の染め出し 6月5日】

歯の磨き残しゼロを目指した保健指導の授業を行いました。今回は、磨き残しがひと目でわかる「染め出し液」を使って、自分のブラッシングの癖を確かめる体験をしました。液を口に含んでうがいをした後、赤く残っている部分が、普段の歯磨きでブラシが届いていない場所です。子どもたちは手鏡をじっとのぞき込みながら、「あ、こんなところが赤くなっている!」「奥歯の裏側が磨けていないなあ」と、自分の歯の磨きにくい場所を真剣にチェックしていました。

目で見てしっかりと確認できたことで、これからの歯磨きでどこに気をつければよいか、一人ひとりよく分かったようです。一生を共にする大切な歯だからこそ、今回見つけた「自分の苦手な場所」を意識して、これからも丁寧に優しく磨き、いつまでも大切に守ってほしいと願っています。

